

総務常任委員協議会に係る参考資料

エフエム上越株式会社の経営健全化に向けた取組について

貸借対照表及び損益計算書（令和2年12月31日現在）	・・・・・・・・	資料1
災害時における緊急情報放送に関する協定書 （平成11年4月3日締結）	・・・・・・・・	資料2
事業譲渡に至る経過及び代表取締役のコメント	・・・・・・・・	資料3
エフエム上越株式会社における資本金に対する 累積欠損金の推移	・・・・・・・・	資料4
市からエフエム上越株式会社への委託料の推移	・・・・・・・・	資料5

貸借対照表

【 2020年 12月31日現在 】

エフエム上越株式会社

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	6,657,341	8,805,383	流動負債	3,750,260	4,262,759
(当座資産)			1年以内返済長期借入金	250,500	250,500
現金	10,623	22,613	未払金	803,841	1,063,808
普通預金	1,498,748	2,423,578	預り金	317,595	345,940
売掛金	3,252,106	4,349,364	仮受消費税	2,378,324	2,602,511
(棚卸資産)			未払消費税	0	0
貯蔵品	136,514	118,137	未払法人税等	0	0
(他の流動資産)					
前払費用	0	0	短期借入金	0	0
立替金	78,340	134,790	固定負債		
仮払金	924,700	829,700	長期借入金	2,741,500	3,743,500
仮払消費税	756,310	927,201	長期未払金	1,442,708	402,300
貸倒引当金	0	0			
固定資産	16,126,756	16,652,175	負債合計	7,934,468	8,408,559
(有形固定資産)					
建物	8,359,036	8,606,694	【資本の部】		
建物付属設備	386,703	427,689	資本金	50,000,000	50,000,000
構築物	5,520,304	6,311,843			
機械装置	541,710	821,660	法定準備金	0	0
工具器具備品	1,251,202	152,755			
リース資産	342,700	432,100	(剰余金)		
減価償却累計額	-1,305,000	-1,170,000	繰越利益剰余金	-31,352,072	-31,932,248
一括償却資産	1	39,334	当期純利益	-3,798,299	-1,018,753
(無形固定資産)			余剰金欠損金	-35,150,371	-32,951,001
電話加入権	780,100	780,100			
(投資等)					
出資金	250,000	250,000			
繰延資産	0	0	資本合計	14,849,629	17,048,999
設立費	0	0			
創業費	0	0			
資産合計	22,784,097	25,457,558	負債・資本 合計	22,784,097	25,457,558

当期：令和 2年12月31日現在

前期：令和元年12月31日現在

損益計算書

【2020年4月1日～2020年12月31日】

エフエム上越株式会社

科 目	単 月			累 計		
	当 期	前 期	前年比	当 期	前 期	前年比
【売上高】	2,516,662	3,267,080	77.0	23,775,513	30,218,193	78.7
上越市広告	1,609,600	1,481,500	108.6	14,486,400	13,498,110	107.3
広告収入	734,962	968,207	75.9	7,385,003	10,083,730	73.2
防災ラジオ	40,000	40,000	100.0	360,000	360,000	100.0
その他(PA他)	0	30,000	0.0	485,710	473,131	102.7
番組表広告収入	126,500	184,773	68.5	660,500	714,773	92.4
イベント収入	0	557,000	0.0	347,500	5,038,049	6.9
ミュージックバード売上	5,600	5,600	100.0	50,400	50,400	100.0
番組購入	158,300	208,300	76.0	1,424,700	1,834,700	77.7
番組制作	111,593	112,366	99.3	2,157,782	2,069,686	104.3
イベント支出	0	156,486	0.0	130,950	1,665,774	7.9
外注費	0	0	0.0	0	0	0.0
商品仕入高	0	0	0.0	0	0	0.0
【売上原価】	269,893	477,152	56.6	3,713,432	5,570,160	66.7
売上総利益	2,246,769	2,789,928	80.5	20,062,081	24,648,033	81.4
【販売・一般管理費】	2,620,969	2,932,511	89.4	24,127,925	25,600,092	94.2
給与手当	1,688,588	1,805,588	93.5	15,875,292	16,162,292	98.2
法定福利費	268,815	269,939	99.6	2,655,586	2,543,352	104.4
福利厚生費	29,455	28,910	101.9	349,071	318,100	109.7
旅費交通費	0	0	0.0	0	21,889	0.0
運賃	0	1,280	0.0	11,920	4,860	245.3
車両関連費	4,036	7,327	55.1	112,273	199,740	56.2
通信費	70,639	67,948	104.0	692,504	680,234	101.8
接待交際費	0	0	0.0	10,000	121,265	8.2
広告宣伝費	137,000	298,273	45.9	426,000	1,291,273	33.0
事務用品費	17,419	23,383	74.5	145,679	209,771	69.4
消耗品費	991	0	0.0	126,689	2,606	4,861.4
賃借料	126,376	126,376	100.0	627,920	627,927	100.0
支払保険料	0	0	0.0	0	0	0.0
水道光熱費	12,350	15,041	82.1	130,514	162,242	80.4
修繕費	0	0	0.0	0	0	0.0
支払手数料	76,263	87,823	86.8	991,590	1,184,246	83.7
諸会費	0	700	0.0	182,400	299,900	60.8
会議費	0	14,133	0.0	5,455	41,426	13.2
公租公課	0	0	0.0	81,250	53,800	151.0
減価償却費	145,000	130,000	111.5	1,305,000	1,170,000	111.5
行政財産使用料	38,889	50,926	76.4	351,950	461,393	76.3
雑費	5,148	4,864	105.8	46,832	43,776	107.0
営業利益	-374,200	-142,583	262.4	-4,065,844	-952,059	427.1
【営業外収益】 雑収入	909	0	0.0	317,852	10,050	3,162.7
受取配当金	0	0	0.0	1,329	600	221.5
受取利息	0	0	0.0	17	14	121.4
【営業外費用】 支払利息	5,055	6,702	75.4	51,380	77,235	66.5
経常利益	-378,346	-149,285	253.4	-3,798,026	-1,018,630	372.9

当期：令和 2年4月1日～令和 2年12月31日

前期：令和元年4月1日～令和元年12月31日

災害時における緊急情報放送に関する協定書

上越市（以下「甲」という。）とエフエム上越株式会社（以下「乙」という。）は、災害時における緊急情報放送に関し、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 この協定は、上越市内に地震、風水害等の災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、緊急情報放送を通じて周知をすることにより被害の軽減を図り、もって市民生活の安全確保に寄与することを目的とする。

（定義）

第2条 この協定における用語の意義は、次のとおりとする。

- (1) 「災害」とは、地震、豪雨、洪水、暴風、その他異常な自然現象又は大規模な火災若しくは爆発その他非常の状態をいう。
- (2) 「緊急情報放送」とは、前条の目的を達成するため、甲の要請に基づき、乙の行う他の放送に優先して行う臨時の放送をいう。

（運用）

第3条 緊急情報放送運用に当たっては、乙の放送局としての番組編成を尊重し、次の各号に定める手順により放送するものとする。

- (1) 緊急放送は原則として「災害警戒対策本部を設置するとき」又は、「災害対策本部を設置するとき」とする。
- (2) 甲は、乙に緊急情報放送を実施する旨を明確にして概要を連絡する。
ただし、大規模地震発生等の緊急の場合は連絡をしないで放送することができる。
- (3) 放送終了後は甲は乙に放送内容の報告をするものとする。

（費用の負担）

第4条 緊急情報放送に関する費用の負担は、次のとおりとする。

- (1) 乙は、緊急情報放送に要する費用を甲に請求しない。
ただし、長期間に及ぶ場合は別途協議するものとする。
- (2) 緊急情報放送の実施により同時刻に予定していた番組又はコマーシャルが放送できなかった時は、乙と当該広告主との間の協議によりその解決を図るものとする。

(協 議)

第5条 この協定に定めのない事項が生じた場合は、甲乙双方で誠意をもって協議のうえ、決定するものとする。

(協定の改定)

第6条 この協定は、甲又は、乙の発議により、双方協議のうえ、変更することができる。

(協定の期間)

第7条 この協定の期間は、協定締結の日から平成12年3月31日までとする。ただし、協定期間満了1ヶ月前までに甲乙双方から異議申立てがない場合は、引き続き1年間協定期間を延長するものとし、以降も同様とする。

平成11年 4 月 3 日

(甲) 上越市木田1丁目1番3号
上 越 市

市 長

宮越 啓 

(乙) 上越市本町3丁目2番26号

エフエム上越株式会社

代表取締役

田中 弘邦 

事業譲渡に至る経過及び代表取締役のコメント

1 これまでの主な時系列

年	時期	主な内容
平成 31年 ・ 令和 元年	2月	○ 「第三セクター等に対する関与方針」の策定（市）
	4月	○ 令和元年度第1回取締役会 ・熊田唯志氏が代表取締役に就任
	6月～9月	○ 経営健全化計画の策定に向けた協議
	9月	○ 経営状況報告（9月定例会） ・エフエム上越の経営状況報告
		○ 令和元年度第2回取締役会 ・エフエム上越の現況、第22期の見込みについて ・市の「第三セクター等に関する関与方針」の考え方について ・経営改善に向けた取組について
12月	○ 令和元年度第3回取締役会 ・エフエム上越の現況、第22期の見込みについて ・経営改善に向けた取組について	
令和 2年	2月～	○ 事業譲渡について、複数の事業者へ打診
	3月	○ 令和元年度第4回取締役会 ・エフエム上越の現況、第22期の見込みについて ・第23期計画について
	5月	○ 令和2年度第1回取締役会 ・第22期決算報告並びに第23期事業計画案等について
	6月	○ 聴取率調査、支出の精査の実施
		○ 事業譲受けに向けて協議を進めることができることをJCVと確認
7月	○ 社員とも議論した上で、代表取締役として判断し、エフエム上越単独での経営健全化を断念し、令和3年4月1日を目標に、JCVへの事業譲渡に向けて具体的な検討を進めることとした。	
	○ 取締役及び監査役に事業譲渡に向けた検討状況を報告	

年	時期	主な内容
令和2年	9月	○ 経営状況報告（9月定例会） ・エフエム上越の経営状況報告
		○ 事業譲渡に向けて JCV と協議を開始
		○ 許認可権者である総務省信越総合通信局へ事業譲渡に係る協議状況を報告
	10月	○ 令和2年度第2回取締役会 ・経営概況と経営健全化に向けた取組・今後の方向性について
	11月	○ 総務省信越総合通信局へ事業譲渡に係るスキーム(案)等で進めることを報告
12月	○ 令和2年度第3回取締役会 ・事業譲渡に係るスキーム等について	
令和3年	1月27日	○ 令和2年度第4回取締役会 ・臨時株主総会について
	1月28日～	○ 臨時株主総会の招集通知の発送
	2月19日(予定)	○ 臨時株主総会 ・上越ケーブルビジョン株式会社への無償での事業譲渡及び会社解散について

2 代表取締役のコメント

- エフエム上越株式会社は、市民に的確で分かりやすい行政情報を提供するとともに、災害時の緊急情報を迅速に提供し、市民生活の安全・安心を確保することを目的に、平成 11 年 2 月 8 日に設立しました。
- 約 22 年前の開局以来、地域に密着したコミュニティ FM 放送局として、市からの防災情報を始め、暮らしに役立つ生活情報や報道、娯楽番組などを提供するとともに、新しい地域文化の振興や地域経済の活性化に貢献してまいりました。
- しかしながら、その一方で、その経営状況につきましては、令和 2 年 12 月 31 日現在で、資本金に対する累積欠損金が 7 割を超える状況にあり、LINE やツイッターなどの普及が進み、情報収集手段や娯楽選択が多様化したことに伴い、全国的にラジオ離れが進んでいる昨今の状況下においては、広告収入の大幅な増加が見込めないことはもとより、現在の収入水準を維持することも、今後困難になっていくものと認識しております。
- 更に今般のコロナ禍において、広告収入やイベント収入が減少しており、令和 2 年 12 月 31 日現在で純利益は 379 万 8 千円の赤字となっております。
- この間、単独での経営健全化を目指し、市と連携しながら、聴取率調査や支出の精査、更には全国のコミュニティ FM 局における好事例の取込みの検討等、経営改善に向け、様々な経営努力を重ねてまいりましたが、昨今の当業界を取り巻く状況及び当社の業務実績に鑑み、放送局として経営を継続させることは困難であるとの判断に至ったところであります。
- これまで支えていただいたリスナーの皆様を始め、スポンサーや株主の皆様には心より感謝申し上げますとともに、このような事態になりましたことに深くお詫び申し上げます。
- 今般の事業譲渡が決定した場合には、エフエム上越株式会社としての放送は 3 月 31 日で終了し、4 月 1 日からは上越ケーブルビジョン株式会社様の運営により、「コミュニティ FM 放送」及び「防災情報の発信」が継続します。当社の築いてきた歴史と伝統も継承されますので、引き続き多くの皆様からご愛顧賜れば幸甚に存じます。
- 最後の放送まで皆様から楽しんでいただけるよう、社員一丸となって取り組んでまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

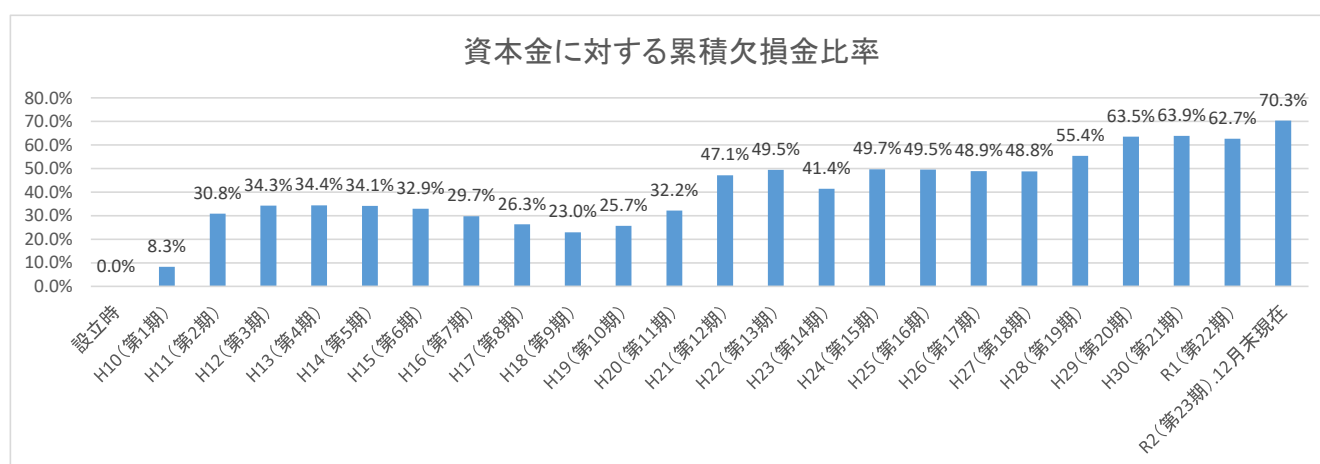
令和 3 年 2 月

エフエム上越株式会社
代表取締役 熊田 唯志

エフエム上越株式会社における資本金に対する累積欠損金の推移

資本金	50,000,000
-----	------------

年度	当期純利益	累積欠損金	資本金に対する累積欠損金比率
設立時	0	0	0.0%
H10(第1期)	▲ 4,149,117	▲ 4,149,117	8.3%
H11(第2期)	▲ 11,264,953	▲ 15,414,070	30.8%
H12(第3期)	▲ 1,728,060	▲ 17,142,130	34.3%
H13(第4期)	▲ 72,204	▲ 17,214,334	34.4%
H14(第5期)	151,128	▲ 17,063,206	34.1%
H15(第6期)	591,643	▲ 16,471,563	32.9%
H16(第7期)	1,605,757	▲ 14,865,806	29.7%
H17(第8期)	1,715,925	▲ 13,149,881	26.3%
H18(第9期)	1,661,859	▲ 11,488,022	23.0%
H19(第10期)	▲ 1,352,603	▲ 12,840,625	25.7%
H20(第11期)	▲ 3,250,254	▲ 16,090,879	32.2%
H21(第12期)	▲ 7,482,888	▲ 23,573,767	47.1%
H22(第13期)	▲ 1,152,642	▲ 24,726,409	49.5%
H23(第14期)	4,014,767	▲ 20,711,642	41.4%
H24(第15期)	▲ 4,132,643	▲ 24,844,285	49.7%
H25(第16期)	83,143	▲ 24,761,142	49.5%
H26(第17期)	314,516	▲ 24,446,626	48.9%
H27(第18期)	33,673	▲ 24,412,953	48.8%
H28(第19期)	▲ 3,279,395	▲ 27,692,348	55.4%
H29(第20期)	▲ 4,080,770	▲ 31,773,118	63.5%
H30(第21期)	▲ 159,130	▲ 31,932,248	63.9%
R1(第22期)	580,176	▲ 31,352,072	62.7%
R2(第23期).12月末現在	▲ 3,798,299	▲ 35,150,371	70.3%



市からエフエム上越株式会社への委託料の推移

年度	市からの委託料 (コミュニティFM放送事業)	前年比
H11	20,400,000	-
H12	20,400,000	100.0%
H13	20,399,999	100.0%
H14	18,396,000	90.2%
H15	17,476,200	95.0%
H16	16,471,350	94.3%
H17	16,471,350	100.0%
H18	16,060,800	97.5%
H19	15,760,800	98.1%
H20	14,690,235	93.2%
H21	14,690,235	100.0%
H22	14,690,235	100.0%
H23	14,690,235	100.0%
H24	14,690,235	100.0%
H25	14,690,235	100.0%
H26	14,785,956	100.7%
H27	14,785,956	100.0%
H28	14,785,956	100.0%
H29	17,467,920	118.1%
H30	19,326,816	110.6%
R1	19,555,908	101.2%
R2	21,246,720	108.6%
合計	371,933,141	

